



全 920&920R シリーズ一体型オイルセパレータ用 スタンダードフィルター交換説明書:アクセス可能

920 および 920R シリーズ一体型オイルセパレータは、工場出荷時インストール済みの Temprite スタンダードフィルターがついています。覚えておいてください: Temprite スタンダードフィルターは、0.3 ミクロンまでの汚れや微粒子を捕らえます。典型的なフィルターは 50 ミクロン以上の大きさのみを捕らえます。セパレータ全体で汚れ目詰まりが 13 PSID/0.9 bar 以上になったら、フィルターを交換してください。

1. オイルセパレータをシステムから分離させます。
2. オイルセパレータから冷却剤を回収、またはリサイクルしてください。
3. セパレータの中に内圧がないことを確認してください。確認を怠ると傷害を起こしたり機器に損傷を与えることがあります。
4. フランジボルトとナットを外します。再度使用するので、ワッシャーといっしょにとっておいてください。
5. 2本のねじ回しを180°離れた箇所にあて、トッププレートをかじ開けます。トッププレートは慎重に外してください。
6. フィルター止めナットとシーリングワッシャーを外します。フィルターナットは再度使用するので、とっておいてください。
7. トッププレートを慎重に外してください。
8. フィルター止めナットとシーリングワッシャーを外します。フィルターナットは再度使用するので、とっておいてください。
9. 古いフィルターとフィルターのOリングを外します。
10. セパレータ内のフィルターシール面が滑らかで汚れがついていないこと確認してください。
11. 新しい純正 Temprite™ スタンダードフィルターを取り付けます。
 - 11.1 新しいフィルターのOリングにオイルを薄くつけ、そのフィルターが中央の位置でOリングがシール面と同一平面上になるようにフィルターをセパレータに挿入します。
 - 11.2 新しいシーリングワッシャーと、フィルターナットをまた取り付けてください。
 - 11.3 フィルターナットを、フィルターが回らなくなるまで締めます。
 - 11.4 フィルターナットを、そこからさらに1回転から1.5回転締めてください。
12. 古いガスケットまたはOリングを溝から完全に取り除いてください。スチール面を傷つけないように注意してください。
13. 926、926R、927、927R、928、928R、930、930R用に、溝にぴったりはまる適切なガスケットまたはOリングを選びます。余分なガスケットやOリングは廃棄してください。
14. 新しいフランジOリングまたはガスケットを溝の中に乾いた状態で取り付け、それからオイルをつけます。
15. 正しいタイプのオイルでセパレータをプリチャージしてください(量に関してはネームプレート参照)。
16. Rモデルでは、正しいタイプのオイルでトップサイトグラスまで入れてください(量に関してはネームプレート参照)。
17. トッププレートをフランジに再び取り付けますが、まずナットとフランジ面の間にロックワッシャーを入れて、指でボルトにナットを締めます。どのボルトから始めてもかまいませんが、徐々に締めていって、922-927は20-22 ft-lb、928は50-55 ft-lbs、930はナット付きで70-75 ft-lbs、ナットなしで50-55 ft-lbsトルクに締めてください。「向かい側のボルト」を順に、星を描くようなパターンで締めていってください。
18. オイルセパレータと相互接続管を空にします。
19. セパレータを操作状態に戻し、遮断弁をゆっくり開けてください。
20. 圧力降下とオイルレベルは頻繁にモニターしてください。
21. ガスケットやOリングに漏れがないことを確認してください。
22. 圧力降下が13 PSID/0.9 bar以下で維持されるようになるまで、フィルターを交換してください。

ご質問があります? 1-800-552-9300、630.293.5910 で電話するか、または temprite@temprite.com メールでご連絡ください。